

浅間山融雪型火山泥流

融雪型火山泥流とは……

浅間山の噴火により火口から噴出した高温の岩塊や火山灰、軽石などが高温のガスと混合し、それらが一体となり地表を流れる現象を「火砕流」といいます。

浅間山が冬期間、山頂付近で雪が積もっている時期に中規模の噴火をし、火砕流が発生した場合、この火砕流により雪が解け、土砂や火山灰と一緒に、斜面を高速で流れ下る現象を『融雪型火山泥流』といいます。この融雪型火山泥流については、過去の事例から、軽井沢町内に被害を及ぼす可能性は極めて少ないものの、発生した場合の時速は、60kmにも達すると言われ、万が一発生した場合は、15分程で別荘地や住宅地に到達するとシミュレーションでは示され、町からの情報提供前に被災する可能性があります。

このようなことから、軽井沢町を含む関係市町村、長野県、群馬県、国の関係機関でつくる浅間山火山防災協議会が平成23年10月に公表した防災マップを、指定避難所の状況等を更新し、あらためて皆さんに配布します。

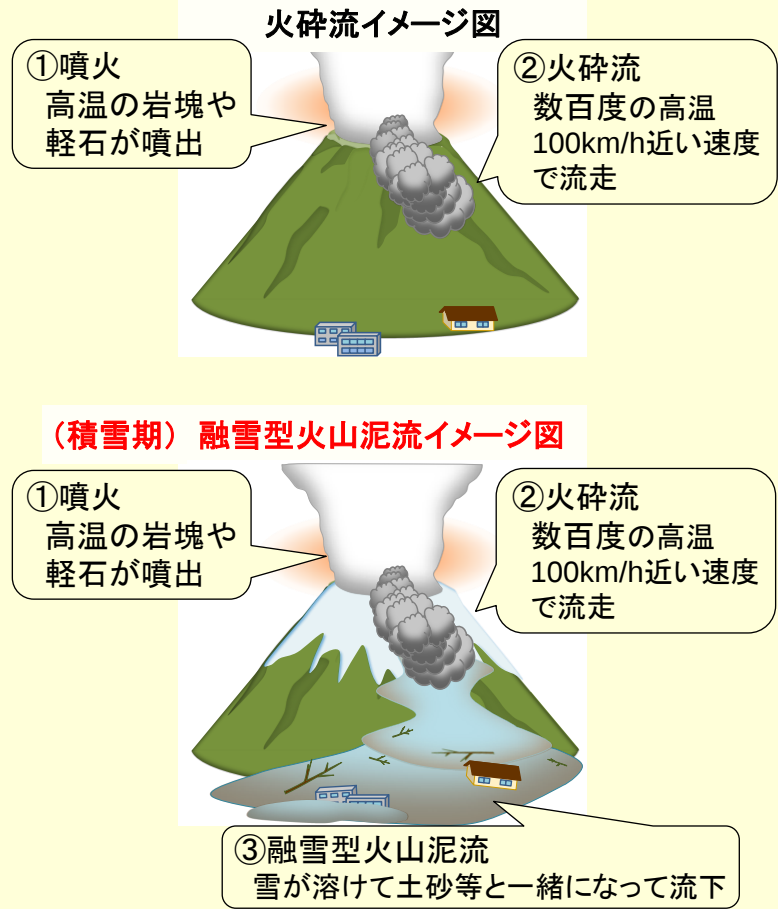
近年は、地球温暖化の影響から豪雨による土砂災害等が発生しておりますが、活火山「浅間山」の麓に暮らす私たちは、噴火に対して注意を払う必要があります。このマップにより融雪型火山泥流についてもご理解いただき、浅間山の情報は、常に注意するよう日頃より心がけてください。

★★定期的に浅間山の噴火警戒レベルを確認してください★★

最新の噴火警戒レベルの情報は、次のホームページで確認することができます。

- ・ 気象庁ホームページ「火山登山者向けの情報提供ページ」
- ・ 軽井沢町公式ホームページ「浅間山噴火予報・噴火警報」

噴火警戒レベル4～5(融雪型火山泥流)



浅間山中規模噴火



1958年12月14日

融雪型火山泥流

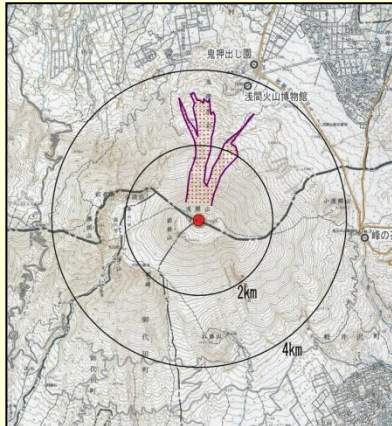


1926年5月十勝岳
中央防災会議資料(上富良野町提供)

浅間山融雪型火山泥流到達過去事例



1973年 融雪型火山泥流
火口から約2kmに到達



1982年 融雪型火山泥流
火口から約3.5kmに到達

浅間山の噴火警戒レベル表

種別	名 称	噴火警戒 レベル (警戒事項)	対象範囲	発表基準	住民等の行動及び登山 者・入山者等への対応	想定される現象等
特別 警報	噴火警報 (居住地域) 又は噴火警 報	レベル5 (避難)	居住地域及 びそれより 火口側	居住地域に重大な被害を 及ぼす噴火が発生、ある いは切迫している状態に ある。	危険な居住地域からの避 難等が必要	●天仁天明クラスの噴火発生、火砕流等が居住地域に到 達 ●積雪期中噴火に伴う火砕流が発生し、融雪型火山泥 流が居住地域に到達、または到達すると考えられる。
		レベル4 (避難準備)		居住地域に重大な被害を 及ぼす噴火が発生すると 予想される(可能性が高 まっている)。	警戒が必要な居住地域で の避難準備、避難行動要 支援者の避難等が必要	●中噴火が断続的に発生し、天仁天明クラスの噴火の発 生が予想される。 ●噴火継続中の有感地震発生や顕著な地殻変動等によ り天仁天明クラスの噴火の発生が予想される。 ●積雪期中噴火が発生し、居住地域に影響する融雪型 火山泥流を誘発する火砕流発生の可能性ある。
警報	噴火警報 (火口周辺) 又は火口周 辺警報	レベル3 (入山規制)	火口から居 住地域近く まで	居住地域の近くまで重大 な影響を及ぼす噴火が発 生、あるいは、発生する と予想される。	住民は、通常の生活 状況に応じて避難行動要 支援者の避難準備 登山禁止・入山規制等危 険な地域への立入規制等	●山頂火口から中噴火が発生し、4km以内に噴石や火砕 流が到達 ●中噴火が切迫している。
		レベル2 (火口周辺 規制)	火口周辺	火口周辺に影響を及ぼす 噴火が発生、あるいは、 発生すると予想される。	住民は通常の生活 火口周辺への立入規制等	●山頂火口から小噴火が発生し、2km以内に噴石や火砕 流が到達 ●小噴火の発生が予想される。
予報	噴火予報	レベル1 (活火山であ ることに留 意)	火口内等	火山活動は静穏な状態 火山活動の状態によっ て、火口内で火山灰の噴 出等が見られる。	状況に応じて火口内への 立入規制等	●火山活動は静穏、状況により山頂火口から500m以内 に影響する程度の噴出の可能性あり。

このマップに関する問い合わせ

軽井沢町消防課防災係 電話:0267-45-1880

発 行 浅間山火山防災協議会、軽井沢町

写真提供 気象庁

資料提供 浅間山ハザードマップ検討委員会

協 力 国土交通省利根川水系砂防事務所、群馬県、長野県

火山の異常を見つけたときの連絡先

気象庁浅間山火山防災連絡事務所 電話:0267-45-2167

気象庁火山監視・情報センター 電話:03-3211-7952

この地図は、国土地理院長の了承を得て、同院発行の数値地図50000(地図画像)を複製したものである。(承認番号 H23情複 第210号)